

## 別表第1(第5条関係)

## 評価項目等 (施工計画型)

## (1) 施工計画について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須 施工上配慮すべき事項	施工上配慮すべき事項の適切性	施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、工夫が見られる。	20	/20
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえて、やや工夫が見られる。	10	
		施工上の配慮について工事の条件等を踏まえており適切である。	0	
工程管理に係る技術的所見	工事の実施手順及び工期設定の妥当性	工事の実施手順が適切で、工期が大幅に短縮される。	20	/20
		工事の実施手順が適切で、工期がやや短縮される。	10	
		工事の実施手順が適切で、各工種の期間設定が適切である。	0	
品質管理に係る技術的所見	コンクリート、鋼材溶接部等の品質の確認方法、管理方法の適切性	品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	20	/20
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切であり、やや工夫が見られる。	10	
		品質の確認方法、管理方法が現場条件(地形、地質、環境、地域特性等)を踏まえて適切である。	0	

## (2) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
同種・類似工事の施工実績	過去10年間の同種・類似工事の施工実績(工事内容に応じ設定)	同種工事の実績あり	10	/10
		類似工事の実績あり	5	
		実績なし	0	
必須 工事成績評定点	過去2年度の工事成績評定の平均点	85点を超える	10	/10
		75点を超え～85点以下	5	
		75点以下	0	
優良工事表彰	優良工事の表彰履歴(過去5年度内)	知事表彰、または四国地方整備局長表彰あり	5	/5
		なし	0	
必須 ISOマネジメントシステムの取組	県内事業所におけるISO9000シリーズ或いは14000シリーズの認証取得の有無	ISO9000シリーズ及び14000シリーズを取得している	5	/5
		ISO9000シリーズ又は14000シリーズを取得している	3	
		どちらも取得していない	0	

## (3) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
同種・類似工事の 従事経験	過去10年間の主任(監理) 技術者等としての同種・類似 工事の従事経験 (工事内容に応じ設定)	同種工事の従事経験あり	10	/10
		類似工事の従事経験あり	5	
		実績なし	0	
主任(監理)技術者 等の保有する資格	保有する資格の有無	技術士、または一級土木施工管理技士	5	/5
		上記以外の資格	0	
必須 継続学習(CPDS) の取り組み	CPDSの取得単位数	150ユニット以上	5	/5
		100ユニット以上150ユニット未満	3	
		100ユニット未満	0	

## (4) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須 本・支店、営業所の 有無	同一市内での本・支店、 営業所の所在の有無	四国中央市内にあり	10	/10
		県内にあり	5	
		上記以外	0	

## (5) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
災害協定等 に基づく活 動実績	過去5年度内の災害協定等に基づく 活動実績の有無	あり	5	/5
		なし	0	
災害ボラン ティア活動実 績	過去5年度内の災害ボランティア 活動実績の有無	あり	5	/5
		なし	0	

## 摘要

- ※1. 本表は、土木一式工事に係る標準的な様式であり、評価内容、評価基準及び配点は、案件に応じて変更する場合がある。
- ※2. 評価項目欄中の「必須」は必須項目であり、その他は選択項目である。

別表第2(第5条関係)

## 評価項目等 (実績確認型)

## (1) 企業の施工能力について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
<b>必須</b> 同種・類似工 事の施工実 績	過去10年間の同種・類似 工事の施工実績 (工事内容に応じ設定)	同種工事の実績あり	10	/10
		類似工事の実績あり	5	
		実績なし	0	
<b>必須</b> 工事成績評 定点	過去2年度の工事成績 評定の平均点	85点を超える	15	/15
		80点を超え～85点以下	8	
		75点を超え～80点以下	3	
		70点を超え～75点以下	1	
		70点以下	0	
優良工事表 彰	優良工事の表彰履歴 (過去5年度内)	知事表彰、または四国地方整備局長表彰あり	5	/5
		なし	0	
<b>必須</b> ISOマネジメ ントシステム の取組	ISO9000シリーズ 或いは 14000シリーズの 認証取得の有無	ISO9000シリーズ及び14000シリーズを 取得している	5	/5
		ISO9000シリーズ又は14000シリーズを 取得している	3	
		どちらも取得していない	0	

## (2) 配置予定技術者について

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
<b>必須</b> 同種・類似工事の 従事経験	過去10年間の主任(監理) 技術者等としての同種・類似 工事の従事経験 (工事内容に応じ設定)	同種工事の従事経験あり	10	/10
		類似工事の従事経験あり	5	
		従事経験なし	0	
<b>必須</b> 主任(監理)技術者 等の保有する資格	保有する資格の有無	技術士、または一級土木施工管理技士	5	/5
		二級土木施工管理技士	3	
		上記以外の資格	0	
<b>必須</b> 継続学習(CPDS) の取り組み	CPDSの取得単位数	100ユニット以上	5	/5
		50ユニット以上100ユニット未満	3	
		50ユニット未満	0	

(3) 地理的要件

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
必須 本・支店、営業所の 有無	同一市内での本・支店、営業所の 所在の有無	四国中央市内にあり	10	/10
		県内にあり	5	
		上記以外	0	

(4) 地域貢献度

評価項目	評価内容	評価基準	配点	得点
災害協定等に基づく 活動実績	過去5年度内の災害協定等に 基づく活動実績の有無	あり	5	/5
		なし	0	
災害ボランティア 活動実績	過去5年度内の災害ボランティア 活動実績の有無	あり	5	/5
		なし	0	

摘要

- ※1. 本表は、土木一式工事に係る標準的な様式であり、評価内容、評価基準及び配点は、案件に応じて変更する場合がある。
- ※2. 評価項目欄中の「必須」は必須項目であり、その他は選択項目である。

様式第1号(第8条関係)

## 施工上配慮すべき事項

工事名: \_\_\_\_\_

商号又は名称: \_\_\_\_\_

評価対象	
------	--

項目	具体的な対応策

※ 評価対象が複数ある場合は、評価対象毎に作成すること。

様式第2号(第8条関係)

### 工 程 表

工事名:

商号又は名称: \_\_\_\_\_

項 目	単 位	数 量	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	備 考
			10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	

●工程管理に係る技術的所見

※ 着目する項目と全体的な工事の実施手順や工期設定がわかるよう工程表を作成し、作成した工程表について技術的所見を記載すること。

様式第3号(第8条関係)

## 品質管理にかかる技術的所見

工事名: \_\_\_\_\_

商号又は名称: \_\_\_\_\_

評価対象	の品質管理について
------	-----------

項目	具体的な品質管理手法

※ 評価対象が複数ある場合は、評価対象毎に作成すること。

## 企業の施工能力について

工事名: \_\_\_\_\_

商号又は名称: \_\_\_\_\_

1. 同種・類似工事の施工実績

工 事 名 称 等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	地内
	契 約 金 額	
	工 期	年 月 日 から 年 月 日 まで
	受 注 形 態 等	* 該当する□にレ印を付してください。 <input type="checkbox"/> 単 体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 ( 出資比率      % )
	同種・類似の別	同 種 ・ 類 似      * いずれかを○で囲んでください。
工 事 概 要 等		



## 2. 工事成績評定点

直近2年度の工事成績評定平均点	(業種: )	点
-----------------	--------	---

## 3. 優良工事表彰歴

優良工事表彰歴 (過去5年度内)	年度	工事( )	表彰)
---------------------	----	-------	-----

## 4. ISOマネジメントシステム

ISOへの取組み	ISO 9000 シリーズを認証取得 ( 年 月 日)
	ISO 14000 シリーズを認証取得 ( 年 月 日)

### 摘要

- ※1 「1. 同種・類似工事の施工実績」における各事項を証する書類については、(財)日本建設情報総合センターの工事实績情報システム(CORINS)の工事カルテの写し又は工事請負契約書の写し、図面等とする。なお、平成16年4月1日以降に完成した四国中央市発注の工事に係るものにあつては、工事成績評定が70点以下は実績として認めない。
- ※2 同種工事と類似工事それぞれに実績がある場合は、同種工事を記載すること。また、同種・類似工事とも複数の実績がある場合は、直近の実績を記載すること。
- ※3 工事成績評定点については、四国中央市発注の工事における当該年度を除く直近2年度の業種ごとの平均点を記載すること。なお、算定に加味した工事の工事完成検査済証の写しを添付すること。また、当該年度を除く直近2年度内に70点以下がある場合は、その工事も平均点の算定に加味すること。
- ※4 優良工事表彰歴については、過去5年度内における国土交通省四国地方整備局長表彰、または愛媛県知事表彰の表彰歴を記載すること。なお、表彰歴が複数ある場合は、直近の表彰歴を記載すること。また、記載した工事の表彰状の写しを添付すること。
- ※5 ISOについては、認証取得しているマネジメントシステムの取得年月日を記載し、認定書の写し、取得範囲がわかる資料を添付すること。

## 配置予定技術者について

工事名: \_\_\_\_\_

商号又は名称: \_\_\_\_\_

配置予定技術者名			
監理技術者資格者証		交付年月日	年 月 日
		登録番号	
法令による資格・免許		1級_____施工管理技士(取得年: 年、登録番号: ) 技術士(取得年: 年、登録番号: )	
同種・類似工事の従事経験の概要	工事名		
	発注者名		
	工事場所	地内	
	契約金額	円	
	工期	年 月 日 から 年 月 日まで	
	工期受注形態等	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %) <small style="float: right;">*該当する口にレ印を付すこと。</small>	
	従事した役職	<input type="checkbox"/> 監理技術者(従事期間: ~ ) <input type="checkbox"/> 主任技術者(従事期間: ~ ) <small style="float: right;">*該当する口にレ印を付すこと。</small>	
工事概要等			
継続学習(CPDS)の 取組み状況		ユニット( 年 月末現在)	

**摘要**

- ※1. 配置予定技術者の資格・免許については、証明書の写しを添付のこと。
- ※2. 配置予定技術者の同種・類似工事の従事経験における当該事項を証する書類については、(財)日本建設情報総合センターの工事实績情報システム(CORINS)の工事カルテの写し又は工事請負契約書の写し、図面等とする。また、平成16年4月1日以降に完成した四国中央市発注の工事に係るものについては、工事成績評定が70点以下のものは実績として認めない。
- ※3. 継続学習(CPDS)については、愛媛県施工管理技士会が発行する証明書(写し可)、または(社)全国土木管理技士会が発行するCPDS学習履歴証明書(写し可)を添付すること。

様式第6号(第8条関係)

### 災害時における地域貢献活動の実績調書

□1. 災害協定に基づく活動実績

□2. 災害ボランティアの活動実績

\*上記1または2のいずれかの□にレ点を記入してください。

商号又は名称	
活動の概要	*記入例「〇〇地域の災害復旧作業に従事した。」
活動場所	市 町 ( 地区)
活動日	年 月 日 ~ 年 月 日 ( 日間)
活動人数	延べ 人 (実 人)
使用機械等	
その他	
上記内容に相違ないことを証明します。  年 月 日  証明者(実施機関) 印	

#### 摘要

- ※1 「1. 災害協定に基づく活動実績」は、災害時における建設業者の防災活動等について定めた建設関係団体と四国中央市との間の協定に基づき活動した実績について記入すること。
- ※2 「2. 災害ボランティアの活動実績」は、四国中央市に災害対策本部が設置され、同本部の要請に応じて、災害ボランティアとして参加した活動実績について記入すること。
- ※3 「1. 災害協定に基づく活動実績」及び「2. 災害ボランティアの活動実績」は、過去5年度内におけるものを記入すること。なお、1及び2のそれぞれに活動実績がある場合は、別々に作成すること。

